

「子育てるなら温海で」と選ばれる地域を目指して 「SEL生きる力を育む教育」に地域全体で取り組む

これからの時代は、AI(人工知能)の発達により、
ますます人間の仕事が奪われていきます。

このような時代に必要とされる人材を育てるには、
IQ(知能)だけではなく、EQ(心の知能)を伸ばすことが
求められています。

SEL (Social Emotional Learning)

社会的能力と気持ちに関わる能力を高める教育
と呼ばれ、教育現場や家庭で行われるEQ教育

- ・忍耐力(最後までやり抜こうとする)
- ・社会性(人と上手にコミュニケーションする)
- ・感情コントロール(気持ちをうまくコントロールする)

主に、この3つの能力を高めていきたい。



先生たちが感じる子どもの変化

★友だちの思いに寄り添えて、共感したり、意見したりする様子が増えていく

★ケンカした時、先生が仲介しなくとも自分たちで解決する姿が見られてきた

★感情カードを使って繰り返し振り返りをしているので、自分の思いをまとめて発表ができるようになってきたし、友だちの発表もしっかりと聞けるようになってきた

★自分の気持ちをうまく伝えることができなかつた子が、少しずつ今の気持ちを伝えられるようになってきた

豊かな自然に囲まれ、数々の伝統文化が息づき、
地域連携が残る温海地域は、教育環境としては最適な地域。

AI時代を生き抜くため、質の高い保育・教育を目指し、
あつみ福祉会・小中学校・教育委員会・温海庁舎が連携し、
令和2年度より「SEL生きる力を育む教育」に取組んでいます。

「SEL生きる力を育む教育」を構成する2本柱



★地域が先生！

温海地域の豊かな自然環境を「生きた教材」として活用し、住民の協力により実施。

自然の中で五感をフルに使い、感性豊かな子どもが育ちます。子どもたちは、生涯にわたって不可欠な「生きる力」と「社会を理解する土台」を身につけていきます。



★SEL教育アドバイザーによる指導

- ・保育園、小中学校でSEL研修
- ・先生たちの授業・保育の様子を見て助言指導
- ・子どもたちへの模擬授業
- ・PTA研修会

(株) TH design 代表
三森朋宏氏

日本における社会性や情動スキルの教育の第一人者であり、全国各地で次世代教育を推進
日本SEL推進協会理事
日本SEL学会 会員
一社)感情活用研究会理事